

平成20年6月5日 運営委員会決定

## 議員派遣について

### [本会議での取り扱い]

- 議員派遣一覧表（目的、場所、期間、派遣議員）を本会議席上に配付し、議決を行う。
- 質疑、討論は行わず、即決の扱いとする。
- 意見等があれば、運営委員会で表明することができる。

### 【参考】

#### 地方自治法（第100条）

13 議会は、議案の審査又は当該普通地方公共団体の事務に関する調査のためその他議会において必要があると認めるときは、会議規則の定めるところにより、議員を派遣することができる。

#### 横浜市会会議規則（第117条）

市会において審査、調査その他必要により議員を派遣する場合は、市会の議決でこれを決定する。ただし、緊急を要する場合又は閉会中にあっては、議長において議員の派遣を決定することができる。

2 前項の規定により、議員の派遣を決定するに当たっては、派遣の目的、場所、期間その他必要な事項を明らかにしなければならない。

## 議員派遣一覧表(案)

目的	場所	期間	派遣議員
<p>大都市横浜、その市政においては現在もさまざまな課題が残されており、解決にむけて議会としてもしっかりとチェック機能を果たしていかなければならない。</p> <p>また、あわせて政策提言についても積極的に行っていくよう、常に広く情報の収集や行政における成功例などを習得していく必要がある。</p> <p>林市政はいま折り返し地点を迎えており、任期の後半に差し掛かった。</p> <p>限られた予算の執行をするうえで、これから市政運営はさらに厳しい対応を迫られることが予想され、私たち議員の役割もさらに重要性が増していく。</p> <p>このタイミングで、林市政の後半にむけてしっかりと幅広く見識を深めるために、つぎのとおり視察したい。</p> <p>(1) ロンドン ロンドンでは、先日行われたEU離脱の是非を問う国民投票について、その運営方法や実施後の状況等、さまざまな視点から本市で実施されることを想定して住民投票にむけて調査する。 また、日本はこの4月から全面電力自由化が開始され、大きな変革を迎える。 電力はガスや水道とあわせてライフラインの根幹であり、横浜においても市民に与える影響はもとより、発電方式の選択や安定供給との関わり、バックアップ電源の確保など、市政運営にも大きな影響を与えていた。 ロンドンはすでに自由化が進んでいて、私たちとしては先進的に進めている電力自由化の影響について調査する。</p> <p>(2) ジュネーブ ジュネーブには、国際機関が数多く集中していて、世界的にも重要な役割を果たしている。 国際機関のおかれた状況などを知ることも、国際都市横浜としては重要であり、なかでもこれから大都市制度を見据えたうえで、これまで国や県で行っていた厚生労働施策について、ILO(国際労働機関)やWHO(世界保健機関)などの取組を調査する。</p> <p>(3) フランクフルト ア フランクフルト事務所訪問 本市とフランクフルト市とはパートナー都市提携を結んでおり、その交流を円滑に進めるために本市のフランクフルト事務所はたいへん重要な役割を果たしている。そして、お互いの都市をさらに発展させるためには、今後より一層交流を深める必要がある。そこで、横浜市フランクフルト事務所を訪問し、これまでの取り組み状況や今後の方向性について調査する。</p> <p>イ 日本文化普及センター訪問 今年で設立25周年を迎える当センターは、日本とドイツの懸け橋として重要な役割を果たしている。横浜市が今年5月に開催されたADBフランクフルト年次総会に出展した際には、横浜ブースでの書道体験の講師を務めるなど、日頃より本市の事業に多大なるご協力をいただいている。今回は、日本文化普及センターの事業内容と本市との関わり、協力関係について調査する。</p> <p>(4) ハバナ キューバは家族医療の先進国である。日本の医療もいま変革の時を迎えて、在宅医療をどのように進めていくかが大きなカギを握っている。医療提供者、介護提供者、市民などそれぞれの立場から医療を施設中心ではなく、家庭単位で充実させている現状を調査する。</p> <p>(5) バンクーバー ア バンクーバー市役所訪問 バンクーバー市と横浜市は、昨年姉妹都市提携50周年を迎え、記念事業を皮切りに、さらなる交流を深めようとしている。この機会に、バンクーバー市の国際政策の取り組みを調査するとともに、今後本市とどのように交流を進めていくのか意見交換をする。</p> <p>また、あわせてバンクーバー市議会についても訪問し、議員同士の交流を深めるとともに、議員の立場からお互いどのようなことができるのか意見交換をする。</p> <p>イ 市内視察 バンクーバーには本市との姉妹校が4校あり、留学をはじめとしてお互いに積極的に交流している。そこで、本市との姉妹校を訪問し、留学を中心とした施策などを調査する。</p> <p>また、2015年に姉妹都市提携50周年を記念して、横浜市から「モクレン」を寄贈したので、その植樹地である「ヴァン・デューセン植物園」を訪問する。その際、本市で来年行われる予定の「都市緑化よこはまフェア」に活かせる施策を調査する。</p>		平成28年 11月7日から 平成28年 11月20日まで	伊藤 純一 川口 たまえ 木原 幹雄 小粥 康弘 中山 大輔 森 敏明
	ロンドン (英国)		
	ジュネーブ (スイス連邦)		
	フランクフルト (ドイツ連邦共和国)		
	ハバナ (キューバ共和国)	平成28年 11月7日から 平成28年 11月19日まで	石渡 由紀夫
	バンクーバー (カナダ)		
		平成28年 11月7日から 平成28年 11月18日まで	坂本 勝司